



吉子川



令和7年5月9日(金)
学校だよりNO. 12
中島村立吉子川小学校
発行責任者 校長 木戸美智子

【めざす児童像】

- あかるく たくましい子ども (体)
- やさしく おもいやりのある子ども (徳)
- めあてをもって がんばる子ども (知)

【よしコッピ】

吉子川小学校
のあやめの花に
住む小鳥の妖精

今月のいきいき中島っ子 学びの
十か条 (5月)

きまり、ルールは守って当たり前
落ち着いた環境で高まる集中力

◇ 大運動会は5月17日(土)です！～ところでなぜ応援合戦を行うのでしょうか？～ ◇

運動会と言えば応援合戦。前号に続き、そもそも論です！
そもそも、なぜ運動会では応援合戦を行うのでしょうか？
全校生が『勝て、勝て、紅。』『勝て、勝て、白。』と大声を
発することに、何の価値があるのでしょうか…。
みなさんは、どのように考えますか？
私は、次の3点が運動会の意義だと考えます。



- ① 運動会は、教育の場です。陸上競技会ではなく、教育の場です。「子どもが自ら考え諦めないで最後まで取り組み、仲間と共に教え合ったり競い合ったりすることで、互いを高め合う」「どうしたら勝てるか、どうしたらうまくなるかと工夫を凝らす」このようにして、学校の教育目標「あかるくたくましい子ども」「やさしくおもいやりのある子ども」「めあてをもってがんばる子ども」を実現する場なのです。
- ② 応援は、単なる声の張り上げ合戦ではありません。「勝つこと」を目標に、集団で声や体の動きを合わせ、表現することを通して、吉子川小学校の一人だという自覚と誇りをもってほしいのです。
- ③ そしてやはり、一人一人の運動能力を高めるということも大切です。走ることを中心に、運動能力を高めたいのです。本校の子どもたちの体力面の課題は大きく、体育主任の野口先生は、昨年度末、その解決策を練りに練っていただきました。その第1弾が運動会なのです。

これらの達成のため、保護者の皆様にはお願いです。

- ① できれば当日、応援にお越しください。何かとお忙しいところでしょうが、お願いしたいです。当日が無理な方は、運動会の前や後に「何を頑張っているの？いいね、その調子だよ」「何を頑張ったの？よかったね。いい思い出になったね」などと励ましの言葉をかけていただけませんか。子どもは、やはり教師よりも、ご家族に励ましてもらいたいのです。
- ② 当日や「ルールを守る親(家族)であること」を子どもにお示しください。
 - ・小学校は敷地内禁煙です。
 - ・児童席や本部席には入らないでください。
 - ・入場門付近での参観は入退場の妨げになります。保護者席でご参観ください。
 - ・運動場にある固定遊具は使うことができません。
 - ・ターフテントは応援席後方に設置してください。

ルールを守り、最高の運動会にしましょう！

